



YS-11



空とつながる、
未来へはばたく

SUMMER EVENTS

7/22-8/31 8月は無休!
※7/27は休館



TALKSHOW

Event Menu

- 1 「YS-11による聖火輸送」ミニパネル展
- 2 航空自衛隊 小牧基地のおしごと展
- 3 特別講演「元主任航空管制官・田中秀和氏トークショー」
- 4 JALコラボイベント「現役客室乗務員によるお仕事講話」
- 5 名古屋市立工業高等学校コラボイベント「八〇式名市エフライヤー着座体験・資料展示」



C-130



2021年度限定

個人入館料 20%OFF

開館時間 9:30~17:00 7/22~7/24、8/7~8/14は18:00まで(最終入館は閉館の30分前)
休館日 火曜(祝日の場合は翌日) ※8月は無休 ※悪天候などの場合、臨時休館することがあります。
入館料 一般/1,000円▶800円 大学・高校生/800円▶640円 中・小学生/500円▶400円
未就学児は無料 障がい者の方は無料(窓口にて手帳提示)

アクセス	
あおい交通	名古屋駅(ミッドランドスクエア前) ↔ 県営名古屋空港 ↔ あいち航空ミュージアム(約20分) 栄 ↔ 県営名古屋空港 ↔ あいち航空ミュージアム(約20分) JR勝川駅 ↔ 県営名古屋空港 ↔ あいち航空ミュージアム(約20分)
名鉄バス	名鉄バスセンター ↔ 栄 ↔ 県営名古屋空港 ↔ あいち航空ミュージアム(約40分) 名鉄西春駅 ↔ エアポートウォーク(約20分)

※当館には専用の駐車場がございません。公共交通機関をご利用ください。

〒480-0202 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場(県営名古屋空港内)
TEL:0568-39-0283/FAX:0568-29-2011
(団体受付 TEL:0568-39-0285/FAX:0568-29-0322)
<https://aichi-mof.com>



7月	
● 22	祝 1
● 23	祝 1
● 24	± 1
25	日 1
26	月 1
27	火 休館日
28	水 1 2
29	木 1 2
30	金 1 2
31	± 1 2★

8月	
1	日 1 2
2	月 1 2
3	火 1 2
4	水 1 2
5	木 1 2
6	金 1 2
● 7	± 1 2 3
● 8	祝 1 2 3
● 9	休 1 2
● 10	火 1 2
● 11	水 1 2
● 12	木 1 2
● 13	金 1 2
● 14	± 1 2 4
15	日 1 2
16	月 1 2
17	火 1 2
18	水 1 2
19	木 1 2
20	金 1 2
21	± 1 2 5
22	日 1 2 5
23	月 1 2
24	火 1 2
25	水 1 2
26	木 1 2
27	金 1 2
28	± 1 2
29	日 1 2
30	月 1 2
31	火 1 2

1 「YS-11による聖火輸送」ミニパネル展

東京オリンピック2020の開催に合わせて、1964年に開催された東京オリンピックの聖火輸送に使用されたYS-11の貴重な写真や当時の様子をパネルで紹介いたします。

展示期間 7/22(木・祝)～8/31(火) **展示場所** 1階 実機展示エリア YS-11実機付近

協力: 夫馬 信一氏 ※「1964東京五輪聖火空輸作戦」著者(原書房2018年発行)



2 航空自衛隊 小牧基地のおしごと展

基地内に所在する様々な部隊の任務、勤務する隊員の日々の仕事や訓練の様子をパネル等で展示し、小牧基地が行っている航空業務の一部や基地の役割等を紹介いたします。

展示期間 7/28(水)～8/31(火) **展示場所** 1階 航空メッセプラザ

協力: 航空自衛隊小牧基地

★航空自衛隊コラボイベント

C-130輸送機の実機展示や、隊員による基地の紹介についての講演を開催します。ミュージアム前駐機場に駐機したC-130輸送機を、通常は立ち入ることのできない駐機場(制限エリア)でご覧いただける他、機体の中に入ること可能です。

開催日 7/31(土) 雨天決行※1 予備日 8/1(日)

展示機体 C-130輸送機1機、消防車1台

実施内容 9:50～15:30 C-130輸送機ミュージアム前展示
10:15～12:00 実機見学(制限エリア立入りあり)※整理券配布あり
13:30～13:50 隊員による講演「C-130&消防車の紹介」
14:30～15:00 隊員による講演「航空自衛隊小牧基地の紹介」

● 9:30から、2階FDA模型展示前通路にて、先着210名(未就学児含む)に整理券を配布いたします(10:00以降は1階南側大扉前にて配布します)。整理券は無くも入場可能ですが、整理券がなくなり次第配布終了とさせていただきます。駐機場(制限エリア)への入場については、当日、所定の手続き(申請・金属探知検査)が必要となり、金属探知機終了後は目印のためリストバンドを装着していただきます。駐機場(制限エリア)の入場は15分毎の入替制とし、30名ずつ7回に分けて入場していただきます。機体の中に入れるのは15名ずつの入替制とし、6分程度のご見学となります。

※1 天候によっては延期または中止する場合があります。実施の可否は前日にWEBサイトでお知らせします。雨天決行となった場合、駐機場(制限エリア)へは入場いただけますが、展示機の機内見学は雨の状況により中止する場合があります。

先着210名 実機見学 要整理券




3 特別講演「元主任航空管制官・田中秀和氏トークショー」

元主任航空管制官・田中秀和氏によるトークショーを開催します。内容は小学校高学年向けと大人向けがあり、小学校高学年向けの講演は夏休みの自由研究にぴったりです。

開催日時 8/7(土) 11:00～12:00、13:30～14:30

AM 「航空管制官のお仕事と空の道」(小学校高学年向け) ● 航空管制官とはどんなお仕事かと飛行機が通る空の道をご紹介します

PM 「旅客機の面白い話」(小学校高学年向け) ● 聞いたら思わず飛行機に乗りたくなる科学の話

開催日時 8/8(日) 11:00～12:00、13:30～14:30 ※8/8午後のみ、ミュージアムスタッフ・土曜雇用者の対談形式含む

AM 「着陸誘導管制業務(GCA)とは」(大人向け) ● 那覇空港での勤務経験から語るリアルな裏側をご紹介します

PM 「管制官から見た自衛隊機」(大人向け) ● 民間機と自衛隊機の違いや好き嫌いを赤裸々に告白

開催場所 1階 フライングボックス前ステージ **定員** 先着40名程度の座席をご用意(立ち見も可)



4 JALコラボイベント「現役客室乗務員によるお仕事講話」

JALの現役客室乗務員に、お仕事の魅力についてわかりやすくお話いただけます。講演時間の前後には、一緒に写真撮影も可能です。

開催日時 8/14(土) 11:00～12:00、13:30～14:30 **開催場所** 1階 フライングボックス前ステージ

定員 先着40名分の座席をご用意(立ち見も可) **講師** 現役客室乗務員

協力: 日本航空(株)



5 名古屋市立工業高等学校コラボイベント「八〇式名市工フライヤー着座体験・資料展示」

● **八〇式名市工フライヤー着座体験**
八〇式名市工フライヤーのコックピットに座って、記念撮影ができます。着座されたお子さま先着100名/日に、FDAノベルティ「組み立て飛行機」をプレゼントします。

● **資料展示**
八〇式名市工フライヤーを紹介するスライドをモニターで上映します。開発中の小型飛行艇のラジコン機を展示します。随時、生徒たちによる解説も行います。

開催日時 8/21(土)・22日(日) 10:00～12:00、13:00～15:00

場所 1階 実機展示エリア 八〇式名市工フライヤー付近 **対象** 未就学児～高校生(着座体験)

協力: 名古屋市立工業高等学校、(株)フジリウムエアラインズ

先着100名/日 FDAノベルティ「組み立て飛行機」をプレゼント!



開催中 Event ① 「世界の徳永」フォトギャラリー DC-3写真展

航空写真家として世界的に有名な徳永克彦氏による名機百選の1機でもあるブライトリングDC-3の写真約30点と、DC-3を紹介するパネルを展示中です。期間中にご来館いただいたお客様(未就学児は除く)へ応募券を配布し、展示写真を抽選でプレゼント!

■ **展示期間** 7/7(水)～8/31(火) ■ **展示場所** 1階「飛行」の教室入り口付近



開催中 Event ② 第1回航空機プラモデルコンテスト入賞作品展示・審査発表&トークショー

プラモデルコンテスト入賞作品を展示します。

■ **展示期間** 7/22(木・祝)～8/31(火) ■ **展示場所** 1階 航空メッセプラザ

審査員による入賞作品の講評や、プラモデルの魅力をお話いただくトークショーを開催します。

■ **開催日時** 7/22(木・祝) 13:30～14:00 審査発表及び講評 14:00～14:50 スペシャルトークショー

■ **開催場所** 1階 フライングボックス前ステージ ■ **定員** 先着40名分の座席をご用意(立ち見も可)

【出演者】 隔月刊「スケールアヴィエーション」編集部 編集長 石塚真氏、月刊「モデルアート」編集部 編集長 猪股一大氏、(株)タム・タム プラモデル統括マネージャー 佐藤公房氏、(有)フライングモデル 代表取締役社長 鈴木邦宏氏、あいち航空ミュージアム 副館長 澤田陽一

協力: 隔月刊「スケールアヴィエーション」編集部、(株)タム・タム、(有)フライングモデル、(有)モデルアート社

